

茨城県町村会民間自治功勞者に宇浪興氏が表彰されました

2月15日、茨城県市町村会館において「平成27年度茨城県町村会自治功勞表彰式」が開催され、町村の発展に功績のあった宇浪興氏が功勞者として表彰されました。

宇浪氏は、平成10年に五霞工業クラブ会長に就任して以来、17年の永きにわたり、本町に立地する法人企業の安全衛生の確保、企業災害や労働災害の防止、その環境保全に努める一方で、まちづくりの推進、小中学校と連携した青少年育成の支援活動など、自治体や関係官署と連携し、本町の発展につきましても貢献されました。

また、道の駅ごかの建設当初から運営委員を務め、道の駅ごかを運営する(株)五霞まちづくり交流センターの取締役として活躍し、道の駅の事業推進に貢献されました。



親と子のふれあい劇場が開催されました



2月7日、ふれあいセンターにおいて、青少年相談員協議会・子ども会育成会主催による親と子のふれあい劇場が開催され、人形劇団ポポロによる「がまくんとかえるくん」を、約70名の親子が鑑賞しました。

この人形劇は、子どもにも大人にも大人気の絵本「ふたりはいつしょ」(アーノルド・ローベル作)のお話をもとにしたかわいい人形劇で、がまくんとかえるくんの、何気ないことがきっかけで物語が始まる、ちよつと胸がキュンとする『しんゆう』二人のストーリーです。

子どもたちも、がまくんとかえるくんの何気ない日々の中に相手を思うあたたかい空気を感じ、楽しく劇を鑑賞していました。

交通安全教室が開催されました

● 幼児対象交通安全教室

2月9日、五霞幼稚園・川妻認定子ども園おひさまにおいて、幼児対象交通安全教室が開催されました。

茨城県交通安全教育講師による腹話術、五霞町交通安全母の会による紙芝居を実施し、笑いの中で分かりやすく、幼児たちに交通安全を教えました。

幼児の交通安全教育は、大変重要です。保護者、先生、地域が協力して、幼児を交通事故から守りましょう。



● 新4年生対象交通安全教室

2月12日、五霞東・西小学校において境地区交通安全協会五霞支部・五霞町交通安全母の会・境警察署の協力により新4年生対象交通安全教室が開催されました。

当日は、4月から4年生になる児童生徒を対象に「正しい自転車の乗り方」を交通安全講話及び実技指導で学びました。

児童が毎日安全に登下校できるよう、皆さんのご指導・ご協力をお願いします。

